

あ と が き

府立医科大学のカリキュラムが徐々に変更されて、16年度の2年生は、9月期に進級判定を行わず基礎科目に進んだ。来期17年度の2年生は前期の金曜日が、基礎科目の受講日となり、教養科目が少し縮小される。医学専門教育の比重が増し、また厳しい受験勉強も含めて、実質的な役割を負う教育が優先されている。一方、この流れは、決して良い医師を育てることにはならない面がある。自然科学の基礎ばかりではなく、外国語、社会、人文科学などを身に付け、視野の広い素養を育む我々の役割はむしろ増していると考えられる。時間的には、短縮されても、この貴重な教養教育の間に、専門教育以外の多くの刺激を彼らに与えることが我々の使命である。我々自身が、医学以外の分野の研究者として、知識の受け売りではない心を提示することによってこそ影響力があると思われる。

平成16年4月、大阪大学より赤路健一教授が化学教室に着任されました。また9月より同教室へ今野博行学内講師が着任されました。新しい仲間を迎えて、教育、研究の質をますます高めることが望まれます。佐野は、平成13年度より、教養教育部長を4年間務めさせて戴きましたが、17年3月で退任することになります。

STUDIA HUMANA et NATURAIAの編集責任も含めて、不十分なことが多々あったことを反省しております。何とか勤めを果たしてまいりましたのは、花園学舎の教官各位、事務官諸氏の御協力のお陰であり、厚くお礼申し上げます。同時に、本誌のますますの発展を祈念いたします。

編集委員

人文・社会科学教室	棚次 正和 (Masakazu TANATSUGU)	物理学教室	花井 一光 (Kazumitsu HANAI)
第一外国語教室	大武 博 (Hiroshi OHTAKE)	化学教室	赤路 健一 (Kenichi AKAJI)
第二外国語教室	須加 葉子 (Yoko SUGA)	生物学教室	佐野 護 (Mamoru SANŌ)
数学教室	八木 克巳 (Katsumi YAGI)		

STUDIA HUMANA et NATURALIA 38 (非売品)

平成16年12月10日 印刷

平成16年12月20日 発行

編集兼
発行者 京都府立医科大学医学部医学科 (教養教育)
代表者 佐野 護
〒603-8334 京都市北区大將軍西鷹司町13
電話 (075) 465-7650

印刷所 ワールドプリント
〒601-1123 京都市左京区静海市原町756-1
電話 (075) 741-1931
